

生活科学科生活福祉専攻 専門教育科目

種別	授業概要 コード	授 業 科 目	単位数		担当教員	配当 セメスター	開講 学期	備 考
			必修	選択				
専門 教育 科目	63001	ケアの本質	*2		奈倉	1~2	S	社会福祉主事任用 資格指定科目
		現代社会と福祉Ⅰ	*2			3~4		
		現代社会と福祉Ⅱ	*2			3~4		
	63004	社会福祉援助技術総論	*2		笠原	1~2	S	社会福祉主事任用資格指定科目
	63005	高齢者に対する支援と専門職	*2		笠原	1~2	W	
		高齢者に対する支援と介護保険制度	*2			3~4		
	63007	介護福祉論	*2		能田	1~2	S	社会福祉主事任用資格指定科目
	63008	介護福祉各論Ⅰ	*2		濱田	1~2	W	
		介護福祉各論Ⅱ	*2			3~4		
		介護予防論	*2			3~4		集中講義
	63021	コミュニケーション演習Ⅰ	*1		笠原	1~2	S	
	63022	コミュニケーション演習Ⅱ	*1		笠原	1~2	W	
	63023	日常生活援助技術Ⅰ	*2		濱田・武田	1~2	S	
	63024	日常生活援助技術Ⅱ	*3		能田・武田	1~2	W	
		住生活援助	*1			3~4		
		食生活援助	*1			3~4		
	63027	衣生活援助	*1		田中(暎)	1~2	W	
		アクティビティケア	*1			3~4		
		ターミナルケア	*2			3~4		
	63030	介護過程総論	*2		能田	1~2	S	
	63041	介護過程各論Ⅰ(高齢者Ⅰ:施設)	2		武田	1~2	W	
		介護過程各論Ⅱ(高齢者Ⅱ:在宅)	2			3~4		
		介護過程各論Ⅲ(障害者)	2			3~4		
		介護過程各論Ⅳ(チームアプローチ)	2			3~4		
	63045	介護実習指導Ⅰ	1		笠原・能田・濱田・大西(敏)・武田	1~2	S	
	63046	介護実習指導Ⅱ	1		笠原・能田・濱田・大西(敏)・武田	1~2	W	
		介護実習指導Ⅲ	1			3~4		
		事例研究	1			3~4		
	63049	介護実習	10		笠原・能田・濱田・大西(敏)・武田	1~4	W・S	
	63050	医学概論(老年)	2		倉田	1~2	S	
	63061	高齢者の日常生活	*1		濱田	1~2	W	
		医学概論(認知症)	2			3~4		
		認知症の介護と支援	*1			3~4		
	医学概論(障害)	2			3~4			
	障害者の日常生活	*1			3~4			
63066	身体の構造と機能の理解	*2		能田	1~2	S		
63067	こころとからだのしくみⅠ	*2		武田	1~2	W		
	こころとからだのしくみⅡ	*2			3~4			
	こころとからだのしくみⅢ	*2			3~4			
卒業及び介護福祉士資格もしくは介護福祉士 受験資格の取得に必要な単位数 ※1			74		合計 74単位			
卒業に必要な最低修得単位数 ※2			46		合計 46単位			

- ※1 介護福祉士資格取得には平成21年~23年度に卒業した場合は国家試験は不要だが、法改正により平成24年度に卒業する学生より、本学で所定の単位を修得して卒業することに加え、国家試験の合格が必須となるので十分留意すること。
- ※2 生活福祉専攻の学生は、原則として介護福祉士資格もしくは介護福祉士受験資格を取得して卒業するものとし、そのために必要な専門教育科目74単位を修得しなければならない。
やむを得ない理由により介護福祉士資格もしくは介護福祉士受験資格の取得が困難であり、且つ生活福祉専攻学科長および教務部長の承認を得た場合に限り、p.23の卒業要件を充たした上で、介護福祉士資格もしくは介護福祉士受験資格を取得せずに卒業することができる。
その際、専門教育科目については、単位数に「*」の記されている計46単位を必修単位とし、共通教育科目8単位(卒業必修科目含む)を修得しなければならない。
- ※3 介護実習参加要件は レベルⅠ 「社会福祉援助技術総論」「介護福祉論」「日常生活援助技術Ⅰ」 } が修得されていなければならぬ。
レベルⅡ 総修得単位数26単位以上
介護実習は、レベルⅠ前半(2セメ)、レベルⅠ後半・訪問介護(2セメ)、レベルⅡ(3セメ)と順を追って実習を行い、単位を修得する。いずれの実習にも参加できなかった場合は、翌年度以降当該実習からやり直しとなる。

生活科学科生活福祉専攻 専門教育科目

種別	授業概要 コード	授 業 科 目	単位数		担当教員	配当 セメスター	開講 学期	備 考
			必修	選択				
専 門 教 育 科 目	63301	社会福祉概論	*4		笠原	1~2	S・W	社会福祉主事任用資格指定科目
	63302	老人福祉論	*4		笠原	1~2	S・W	
		障害者福祉論	2			1~2	平成21年度 開講せず	生活福祉専攻の専門 教育科目は、大学の 学生が履修すること はできない。
	63304	リハビリテーション論	*2		藤平	3~4	S	
	63305	社会福祉援助技術	2		笠原	1~2	S	
	63306	社会福祉援助技術演習	*1		笠原	1~2	W	
		レクリエーション活動援助法 ◇	*2			1~2	平成21年度 開講せず	
		老人・障害者の心理	*4			1~2	平成21年度 開講せず	
		家政学概論	*4			1~2	平成21年度 開講せず	
	63310	家政学実習（被服）	*1		田中(暎)	1~2	W	
		家政学実習（調理）	*1			1~2	平成21年度 開講せず	
		家政学実習（住生活）	*1			1~2	平成21年度 開講せず	
	63323	医学一般	*6		倉田	1~4	S	社会福祉主事任用資格指定科目
	63324	精神保健	2		橋本	3~4	W	
	63325	介護概論	*4		能田・濱田	1~2	S・W	
	63326	介護技術	*5		能田・濱田・武田	1~2	S・W	
	63327	形態別介護技術	*4		能田・濱田	1~4	S・W	
63328	形態別介護技術（点字）	*1		木戸口	3~4	W		
63329	形態別介護技術（手話）	*2		山本(依)	3~4	S・W		
63330	介護実習 ※3	10		笠原・能田・濱田・武田・中元(和)	1~4	S・W		
63341	介護実習指導	3		笠原・能田・濱田・武田・中元(和)	1~4	S・W		
卒業及び介護福祉士資格もしくは介護福祉士 受験資格取得に必要な単位数 ※1			65		合計65単位			
卒業に必要な最低修得単位数 ※2			46		合計46単位			

- ※1 介護福祉士資格取得には平成21年~23年度に卒業した場合は国家試験は不要だが、法改正により平成24年度に卒業する学生より、本学で所定の単位を修得して卒業することに加え、国家試験の合格が必須となるので十分留意すること。
- ※2 生活福祉専攻の学生は、原則として介護福祉士資格もしくは介護福祉士受験資格を取得して卒業するものとし、そのために必要な専門教育科目65単位を修得しなければならない。
やむを得ない理由により介護福祉士資格もしくは介護福祉士受験資格の取得が困難であり、且つ生活福祉専攻学科長および教務部長の承認を得た場合に限り、p.23の卒業要件を充たした上で、介護福祉士資格もしくは介護福祉士受験資格を取得せずに卒業することができる。
その際、専門教育科目については、単位数に「*」の記されている計46単位を必修単位とし、共通教育科目8単位（卒業必修科目含む）を修得しなければならない。
- ※3 介護実習参加要件は 第一段階 仏教Ⅰおよび社会福祉概論・介護技術（定期試験結果による）
第二段階 仏教Ⅱ
第三段階 仏教Ⅲ } が修得されていない
ればならない。
- 介護実習は、第一段階（2セメ）、第二段階・訪問介護（3セメ）、第三段階（4セメ）と順を追って実習を行い、単位を修得する。いずれの実習にも参加できなかった場合は、翌年度以降当該実習からやり直しとなる。